

「基地跡利用を考える」シンポジウム



宮本憲一氏



仲井真弘多氏



浜比嘉勇氏



野国昌春氏



古波藏健氏



高嶺晃氏

16日に琉球新報ホールで開催される「基地跡地利用を考える」シンポジウムの出席者を紹介する。

【基調講演】

仲井真弘多氏（なかいま・ひろかず） 1939年生まれ。東京大卒。61年通産省（現経済産業省）入省、80年沖縄総合事務局通産部長。87年沖縄電力理事、89年同社常務。90年大田（昌秀）県政下で副知事。93年沖縄電力副社長、95年同社社長、2003年同社会長。01年から那覇商工会議所会頭。06年県知事に当選。現在2期目。

【パネリスト】

宮本憲一氏（みやもと・けんいち） 1930年生まれ。名古屋大学経済学部卒。大阪市立大学教授などを経て2001年から3年間、滋賀大学学長。編著に「沖縄論」など。現大阪市立大学名誉教授。野国昌春氏（のぐに・まさはる） 1945年生まれ。沖縄工業

高卒。64年ギルバード社（現沖縄電力）入社。同社用地部長、沖電開発取締役などを経て2005年北谷町長に当選。現在2期目。

浜比嘉勇氏（はまひが・いさむ） 1946年生まれ。東京電機大学電気学校卒。86年沖縄市議会議員当選、現在7期目。2002年沖縄市議会議長。現県軍用地等地主会連合会長。

高嶺晃氏（たかみね・あきら） 1947年生まれ。69年九州産業大学工学部卒。同大講師などを経て74年那覇市役所採用。都市計画部長などを経て市上下水道管理者。現北中城村軍用地跡地利用プロジェクトマネジャー。

古波藏健氏（こはぐら・けん） 1953年生まれ。琉球大学土木工学科卒。79年県庁採用。都市計画課、中部土木事務所、港湾課、企画調整課などを経て現企画部参事。95年ドイツ留学。技術士（建設部門）

講演者・パネリスト紹介